

ご意見	対応
<b>【計画策定に当たっての留意点について】</b>	
利用団体だけではなく、一般利用者の声も聴くとさらに良い。	来園者や地元自治会に意見聴取を行うこととした。
「課題6 高齢者、障がい者など誰もが楽しめる公園づくり」という記載があるが、子どもや老若男女誰もが楽しめる公園という視点も入れてほしい。	「1-3 重点的な課題」の「課題6 高齢者、障がい者など誰もが楽しめる公園づくり」の解説で、老若男女誰もが楽しめる公園の視点を追記した。
コロナ後の新しい生活様式の中で利用者がどういった公園の利用の仕方をするのか、頭の片隅に置きながら作成してほしい。	「1-3 重点的な課題」の「課題6 高齢者、障がい者など誰もが楽しめる公園づくり」や、「第3章 取組方針」の「(ウ) 運営方針」に反映した。
<b>【概ね10年以内に重点的に着手すべき主な施設等について】</b>	
概ね10年以内に重点的に着手すべき主な施設をリスト化するのはいい取組。整備の程度により事業主体が変わることもあるかと思うが、そこまで明示することはしないのか。	本計画はマスタープラン的な位置づけなので、事業主体までは特定しない方向で計画策定する。
概ね10年以内に着手すべき施設の中でも優先度の高い施設を示すことはしないのか。メリハリをつけるという趣旨からすれば「整備時期」を示す方が良いのでは。	老朽化した公園施設が多く、急遽、破損した施設の修繕等が必要となったり、急激に増えたナラ枯対策に予算が配分されるなど、計画通りに整備や修繕ができないことがあるので、細かな年次計画を立てると臨機応変な対応がしづらい、という現場の意見を踏まえ、明確な整備時期までは示さないこととした。施設の修繕履歴については、公園ごとに作成している長寿命化計画書を活用して記録を残す。
概ね10年以内に着手すべき施設について、明確な整備時期を示した方が良い。それが無理なら、施設の修繕履歴があると良い。	
当該計画期間は10年間とのことだが、もっと大きな夢を描いてもよいのでは	
概ね10年以内に重点的に着手すべき主な施設等のリストは建築物などのハード系に偏っている印象。公園全体のデザインを見直すといった面もあるのでは。公園の全体像をどうするのかといった視点を入れておくとよい。	「公園のめざす姿」で公園の100年後の姿を示すことで、公園の将来像や公園の全体像を示している。
10年後までにこうしたいというストーリーを入れたらなおよい。	10年後にはこうしたいといった「重点的な目標」を設定している。
老朽化した施設の改修など、最低限やらなければいけないことはしっかりおさえておく必要がある。	安全・安心に関わる重要な視点なので、老朽化した施設は、概ね10年以内に着手すべき施設に明記した。
<b>【保土ヶ谷公園について】</b>	
公園の「めざす姿」の中に、もう少し「文化」に関する記載をした方が保土ヶ谷公園の特徴をおさえることができるのでは。	「めざす姿」に「文化」に関する記載を項目立てして追記したほか、「公園の魅力」を追記し、その中に「文化」に関する記載をした。

※対応の赤字は、第68回公園等審査会で示した計画に追記した内容。

※対応の黒字は、第68回公園等審査会で回答した内容